



日中関係史 PART2

CLASS NAME

日元関係 ◀フビライの朝貢要求を、北条時宗が無視

元寇◀フビライ (チンギス=ハンの孫) 都は大都 (現在の北京)

1274 文永の役=元の正規軍+高麗軍(3万)→壱岐・対馬征服、博多湾上陸

◀鎮西奉行を中心とする御家人軍は、元の1. **集団戦法** や2. **「てっほう」** などに苦戦→暴風で退却

再度の襲撃に備え→3. **異国警固番役** 整備 4. **石塁** (石築地) 構築

1281 弘安の役=元・高麗混成軍の東路軍4万+江南軍10万→暴風雨で壊滅(神風?)

ポイント→竹崎季長「5. **蒙古襲来絵巻**」

私貿易再開

1325 6. **建長寺船** →北条高時…火災消失の建長寺再建の資金集め



室町 室町時代の勘合貿易、江戸時代の朱印船貿易

1341 1. **天竜寺船** →足利尊氏…後醍醐天皇の冥福を祈るため(夢窓疎石の建言)

蒙古襲来絵巻

日明貿易◀明成立1368年、**朱元璋** 元をモンゴルに追放、漢民族国家樹立

1369 南朝の懐良親王(大宰府・征西将軍)に倭寇禁圧と朝貢要求→親王拒否

1372 皇帝から「日本国王良懐」の称号→明に朝貢して冊封関係 ◀**後醍醐天皇の皇子**

貿易開始=3代1. **足利義満** …朝貢形式/2. **寧波** (入港地) 3. **北京** (交易地)

1401 僧4. **祖阿** と博多商人5. **肥富** を派遣

明→日本に「**日本国王源道義**」の称号 日本→義満の署名「**日本国王臣源**」

1404 貿易開始=6. **勘合符** を持った船だけ貿易許可(倭寇船との区別) →勘合貿易

※貿易開始時の将軍→**義持**

貿易品●輸入品=7. **銅銭** (8. **永楽通宝** ・洪武通宝・宣徳通宝) 生糸・絹織物・陶磁

器

●輸出品=銅・硫黄・刀剣・扇

1411 貿易中断=4代9. **足利義持** …朝貢形式は屈辱であると反対

1432 貿易再開=6代10. **足利義教** …11. **宣徳** 条約 ◀幕府財政逼迫が原因

「10年1貢、三隻、300人」

寧波の乱で、大内氏が日明貿易を独占 ◀赤松満祐により義教殺害→嘉吉の乱で戦国時代へ

1523 12. **寧波の乱** =堺商人与13. **細川氏** VS 博多商人与14. **大内氏**

◀寧波に後に入貢した細川氏が厚遇怒る大内氏細川氏襲撃

勝利→大内氏=日明貿易独占(1551年滅亡まで)

1567 豊臣秀吉→海賊取締令(目的は貿易盛んにするための安全確保) 倭寇姿消す

■江戸

◀家康、明との国交回復を図るが、明拒否。明の私貿易船→長崎へ(1635長崎に限定)

1644 明滅亡→女真族が清建国へ

1688 鎖国後…長崎郊外に 1 唐人屋敷 (清) 出島=オランダ

日清貿易⇒赤字 (生糸輸入で金銀流出)

1715 幕府は金銀の流出防ぐために 2 海舶互市新例 で長崎貿易制限 (新井白石建議)

⇨清の貿易船は年間 30 隻、銀高にして 6000 貫に制限された

幕府の外交方針を変えたアヘン戦争とアロー号事件

1840~42 アヘン戦争 清が負けて香港割譲、幕府ビビル!

清の敗北⇒3 異国船打払令 撤回し 4 薪水給与令 を出す

1845 日米和親条約 (列強の脅威)

1856 5 アロー号事件 ⇒イギリスの商船が清の官憲から臨検を口実に出兵 (フランスも)

清の敗北⇒北京条約 (九竜半島割譲)

1858 日米修好通商条約

日米修好通商条約のPOINT

「第三条 下田・箱館の港の外、次にいう所の場所を左の期限より開くべし。神奈川・長崎・新潟・兵庫」地名をしっかりと。「第四条 総て国地に輸入輸出の品々、別冊の通り、日本政府へ運上を納むべし」この規定が、協定関税制度→関税自主権の喪失を指すことは言うまでもないが、「別冊」=貿易章程も問われる。「第六条 日本人に対し法を犯せる亞米利加人は、亞米利加コンソル裁断所にて吟味…」これで領事裁判権の容認→治外法権の容認と分かれが良い。

第一条 日本と合衆国とは、其人民、永世不朽の和親を取結び、場所、人柄の差別之無き事。

第二条 伊豆下田・松前地箱館の両港は、日本政府に於て、亞墨利加船薪水・食料・石炭欠乏の品を、日本にて調候丈は給候為め、渡来の儀差免し候。

①第九条 日本政府、外国人え当節亞墨利加人え差免さず候廉相免し候節は、亞墨利加人えも同様差免し申すべし、右に付談判猶予致さず候事。

②嘉永七年三月三日

1.この史料の条約は何と呼ばれているか。日米和親条約

2.この条約締結の際の合衆国側の代表は誰か。ペリー

3.この条約締結時の老中は誰か。阿部正弘

4.下線部①の条文が規定する内容は何かと呼ばれているか。

片務的)最惠国待遇条項

5.下線部②は西暦何年か。1854年

■明治

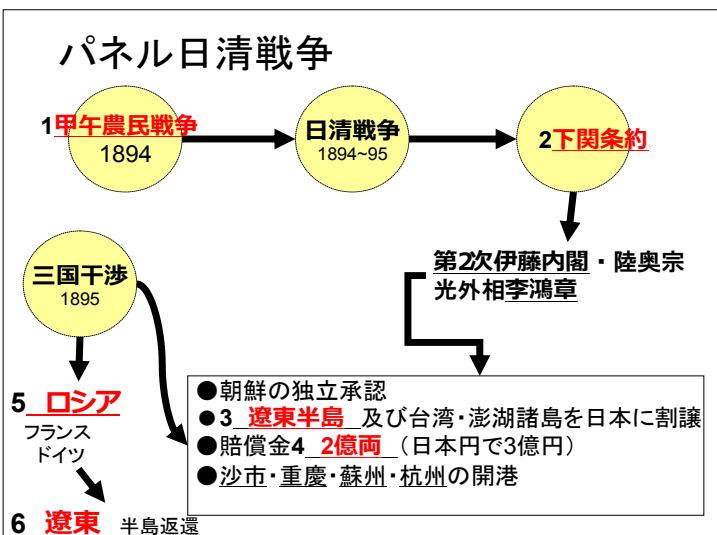
1871 1 日清修好条規 =全権 2 伊達宗城 ・ 3 李鴻章 ⇒初の対等条約

1874 4 台湾出兵 =琉球漂流民殺害事件の報復 (西郷従道が指揮) ⇒5 木戸孝允 下野

1879 琉球処分 =沖縄県の設置強行

1884 6 甲申事変 の結果⇒日清間で 7 天津 条約結ばれる

日清両国軍の撤兵と出兵の際の事前通知



下関条約のPOINT

最重要! 本編にも載せた通り。ポーツマス条約との違いを明確に。

「第一条 清国ハ朝鮮国ノ…」→「清は朝鮮の独立を承認」する。このイントロ部で史料名は分かって。

「第二条 一、奉天省南部ノ地(遼東半島) 二、台湾全島… 三、澎湖列島を割譲」

「第四条 …賠償金トシテ…二億両ヲ…」→これにより日本は金本位制確立

